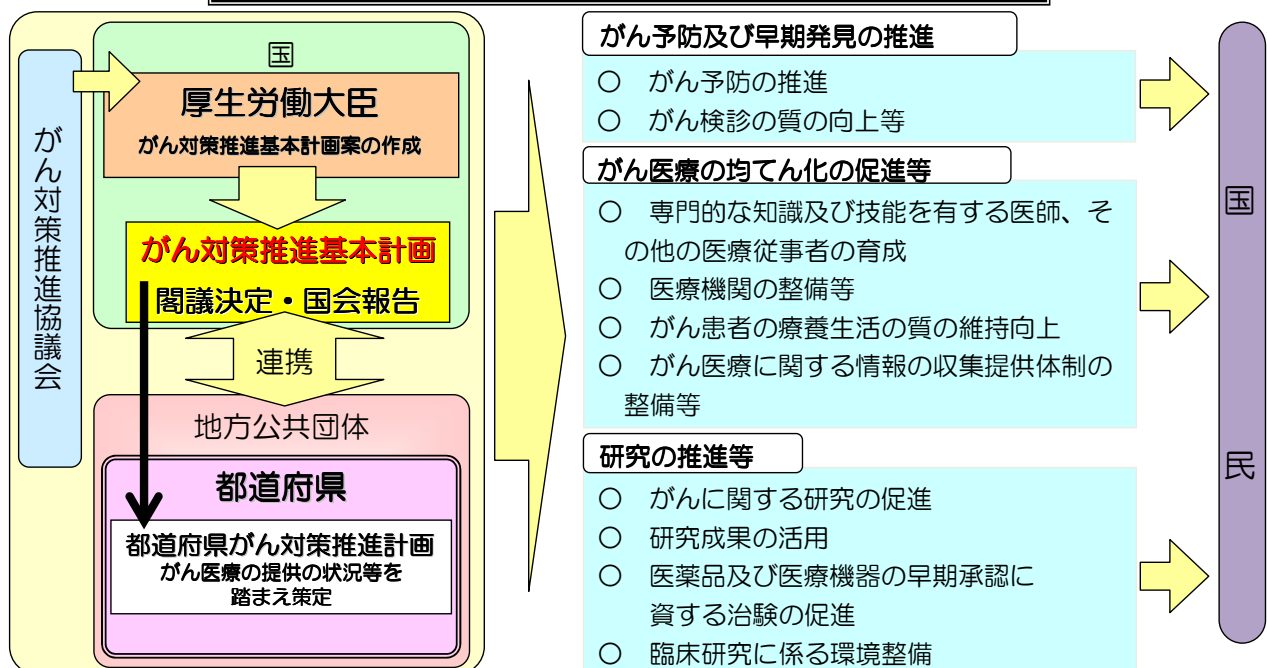


がん対策推進基本計画の見直しについて

厚生労働省健康局総務課
がん対策推進室
秋月 玲子

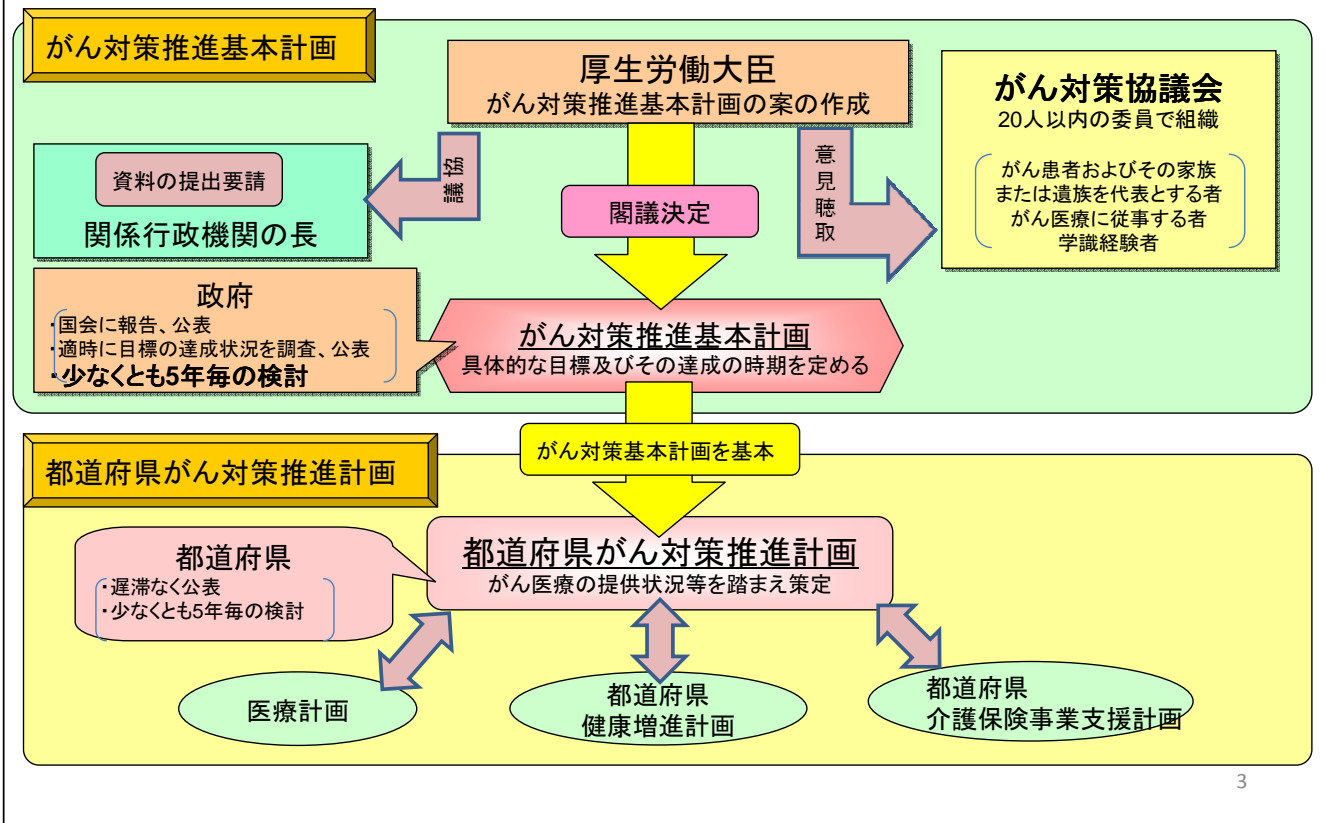
がん対策基本法(平成18年法律第98号)

がん対策を総合的かつ計画的に推進



がん対策推進基本計画の策定

(がん対策基本法(平成18年法律第98号)第9条)



がん対策推進基本計画

(平成19年6月閣議決定)

重点的に取り組むべき課題

(1)放射線療法・化学療法の推進、
これらを専門に行う医師等の育成

(2) 治療の初期段階からの
緩和ケアの実施

(3)がん登録の推進

全体目標【10年以内】

がんによる死亡者の減少
(75歳未満の年齢調整死亡率の20%減少)

全てのがん患者及びその家族の
苦痛の軽減並びに療養生活の質の向上

分野別施策及びその成果や達成度を計るための個別目標

1. がん医療

①放射線療法及び化学療法の推進並びに医療従事者の育成
②緩和ケア ③在宅医療 ④診療ガイドラインの作成 ⑤その他

- ☆ すべての拠点病院において、放射線療法及び外来化学療法を実施【5年以内】
- ☆ すべてのがん診療に携わる医師が研修等により、緩和ケアについての基本的な知識を習得【10年以内(運用上5年以内)】

2. 医療機関の整備等

- ☆ すべての2次医療圏において、概ね1箇所程度拠点病院を設置【3年以内】
- ☆ 5大がんに関する地域連携クリティカルパスを整備【5年以内】

3. がん医療に関する相談支援及び情報提供

- ☆ すべての2次医療圏において、相談支援センターを概ね1箇所以上整備【3年以内】

4. がん登録

- ☆ 院内がん登録を実施している医療機関を増加

5. がんの予防

- ☆ 未成年者の喫煙率を0%とする【3年以内】

6. がんの早期発見

- ☆ がん検診の受診率について、50%以上【5年以内】

7. がん研究

- ☆ がん対策に資する研究をより一層推進

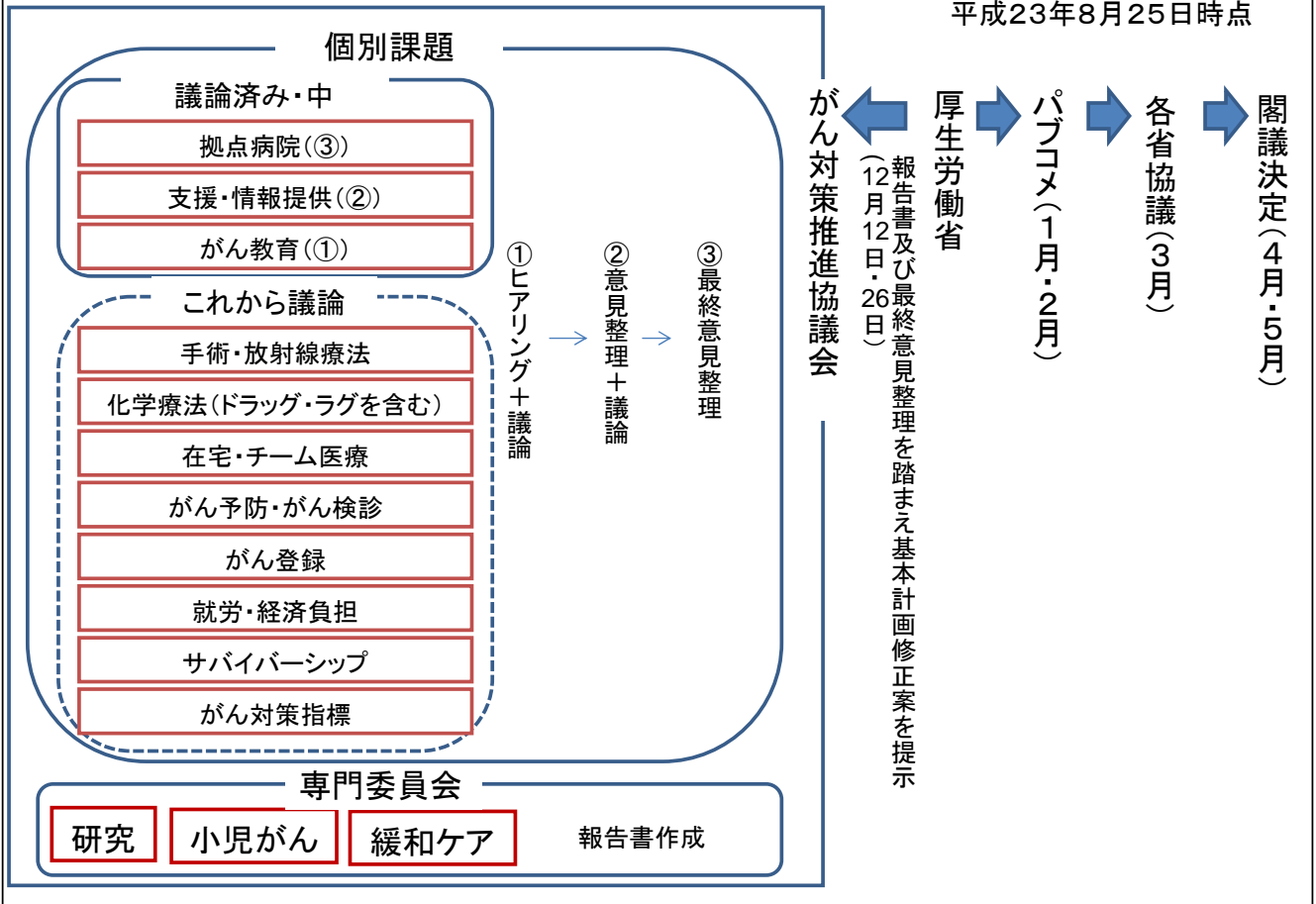
がん対策推進協議会 開催日程（修正案）

回	日程	時間	議題案
22	7月27日（水）	15～18時	予算提案、専門委員会報告（研究）、支援・情報提供（まとめ）、 ヒアリング：がん教育
23	8月25日（木）	16～19時	予算提案、専門委員会報告（小児・緩和）、がん教育 ヒアリング：がん医療①（手術・放射線療法）
24	9月9日（金）	14～17時	がん医療①（手術・放射線療法） ヒアリング：がん医療②（化学療法（ドラッグ・ラグを含む））
25	9月26日（月）	16～19時	がん医療②（化学療法（ドラッグ・ラグを含む）） ヒアリング：がん医療③（在宅医療、チーム医療）
26	10月20日（木）	13～16時	がん医療③（在宅医療、チーム医療） ヒアリング：がん予防・検診
27	11月2日（水）	14～17時	がん予防・検診 ヒアリング：がん登録、就労・経済負担、サバイバーシップ
28	11月21日（月）	16～19時	がん登録、就労・経済負担、サバイバーシップ ヒアリング：がん対策指標
29	12月12日（月）	16～19時	がん対策指標、基本計画変更骨子案、重点事項
30	12月26日（月）	16～19時	基本計画変更案

※医療提供体制についてはすでに議論終了

今後のがん対策推進協議会の進め方（事務局案）

平成23年8月25日時点



(参考) がん対策の推進について

平成23年度予算額 343億円 (22年度当初予算額 316億円)

基本的な考え方
 ○ 平成19年4月に施行された「がん対策基本法」及び同年6月に策定された「がん対策推進基本計画」の個別目標の進捗状況を、質・量の両面から把握・評価しつつ、総合的かつ計画的に対策を推進する。

放射線療法及び化学療法の推進並びにこれらを専門的に行う医師等の育成	36億円	43億円	がん予防・早期発見の推進と医療水準均てん化促進	139億円	111億円
(1)がん医療専門医等がん医療専門スタッフの育成	1.1	7.6	(1)がん予防の推進と普及啓発	17.8	22.1
改 がん診療連携拠点病院に携わる医療従事者の計画的育成	0.8	2.0	(参考)【平成22年度補正予算】 ・子宮頸がん等のワクチン接種の促進	1,085	
(2)がん診療連携拠点病院の機能強化	34.3	34.3	(うち子宮頸がん予防ワクチンの接種に関する経費	345.6)	
(3)国際共同治験及び新薬の早期承認等の推進	0.8	0.9			
治療の初期段階からの緩和ケアの実施	4億円	6億円	(2)がんの早期発見と質の高いがん検診の普及	120.3	84.0
(1)緩和ケアの質の向上及び医療用麻薬の適正使用の推進	3.6	5.2	新 働く世代への大腸がん検診推進事業 特	40.8	—
・インターネットを活用した専門医の育成			・女性特有のがん検診推進事業	72.2	75.7
・がん医療に携わる医師への緩和ケア研修			新 がん検診受診率分析委託事業	0.6	—
・医療用麻薬適正使用の推進			(3)がん医療水準均てん化の促進	0.8	4.6
(2)在宅緩和ケア対策の推進	0.3	1.0	がんに関する研究の推進	68億円	61億円
・在宅訪問看護ステーション・医療機関に勤務する看護師の相互研修			・第3次対がん総合戦力研究経費	46.3	58.1
			新 日本初のがんワクチン療法による革新的がん治療開発戦略事業 特	16.0	—
がん登録の推進とがん医療に関する相談支援及び情報提供体制の整備	9億円	7億円	独立行政法人国立がん研究センター	87億円	88億円
・院内がん登録の推進 ^{※1}			・(独)国立がん研究センター運営費交付金	87.6	88.0
・がん登録実施に関する調査・制度管理、指導 ^{※1}			(うち、元気な日本復活特別枠：14.8億円 特)	※2	
新 がん総合相談に携わる者に対する研修プログラム策定事業	0.5	—			
改 都道府県がん対策推進事業（緩和ケア研修を除く）	8.2	6.8			

特 「元気な日本復活特別枠」で要望
 (※1)当該事業については、独立行政法人国立がん研究センター運営費交付金において実施
 (※2)うち、2億円は日本発のがんワクチン療法による革新的がん治療開発戦略事業と重複計上